

令和4年度 第2回赤磐市男女共同参画推進審議会 議事要旨

日時	令和5年2月16日(木) 13時30分～14時45分	
場所	赤磐市立中央公民館 2階 第2会議室	
次第	1 開会 2 市長あいさつ 3 会長あいさつ 4 議 事 (1) 令和4年度 男女共同参画事業報告について (2) 令和5年度 男女共同参画事業計画について 5 その他 6 閉会	
出席者	委員	秋川 陽一、井上 和也、岡本 昌士、熊谷 靖子、黒澤 陽子、小田 礼子、實盛 保子、山本 雅堂(8名)
	赤磐市	市民生活部長、協働推進課長、事務局2名

●赤磐市男女共同参画推進条例施行規則第6条第2項の規定により、半数以上の参加があるため、会議成立。

●署名委員の選任 井上委員、岡本委員

■議事内容

(1) 令和4年度 男女共同参画事業報告について

事務局から説明を行い、委員から以下の意見があった。

- ・広報紙に人権コラムを掲載しているが、来年度も継続してほしい。今年度と同じ内容を掲載することはできないと思うので、計画の中身や信用のおけるネット上の記事を載せるなど工夫をしてもらいたい。
- ・イベント等でアンケートを実施していると思うが、性別を回答する項目など、内部協議をして統一してほしい。

(2) 令和5年度 男女共同参画事業計画について

事務局から説明を行い、委員から以下の意見があった。

- ・第1回セミナーは「終活・後見人制度について」ということだが、後見人=男性のイメージが強いと思うので、女性でもできることをチラシ等に反映させてもらい、広報してもらえれば話題になりやすいのではないかと。
- ・来年度のコラムには、男女共同参画に係る県下ランキングなど、数字で示していただければ、説得力があり、大きなインパクトになる。
- ・様々な啓発ポスターを可能であれば、配布枚数を増やし、地区の掲示板等に貼ることを検討してもらいたい。
- ・セミナーについて、防災などでは男性管理職や意思決定をする立場に男性が多く、生理用品などの支援物品を考えたりするときに女性の視点が重要になるので、そういう話題もセミナーの中に取り入れてほしい。
- ・セミナー等を開催するときは、開催日時や題材などを工夫し、若い世代や男性を呼び込む工夫をしていってほしい。